

大阪市を代表する選手たちは、これからも頑張り続けることだと思います。プロになりたいと夢を語ってくれた選手もいました。選手たちは、すでに次の試合に気持ちが向いています。支える側も“終わった”のではなく、今から一緒に次に向かうための準備を考え整えることで、よりよい成績に繋がることが期待できると思います。

最後に、岩手県のスタッフ・ボランティアの皆さんが、細やかに気を配ってくださいました。心から感謝を申しあげます。いつか大阪の地でも大会が開かれたときに、今回受けた以上のおもてなしができるようにしたいと思います。

みなトクモン認定商品に登録されました！

港育成園 主任 河野 千秋

港育成園の製菓班で作っているオレンジケーキ(焼菓子)が、この度、“みなトクモン認定商品”に登録されました。この認証制度は、港区が創設するもので、みんなトク(得)する、作り手のトク(徳・思い)が つまっている、港区にしかないトク(特) 別な商品に対して行われます。今回、私たちが応募したケーキは、その名も「波除(なみよけ)とわいらいと」です。



港区の7つのウリ(名物のようなもの)のうちの1つ、港区の海に沈む夕陽・夕景をテーマにして開発した商品です。ケーキのトッピングにはスライスしたオレンジを使用して夕陽に見立て、そのオレンジの下の部分にはクランブル(クッキー生地)を散らして海の泡、水面をイメージしています。

生地は粉、砂糖、バター、玉子がすべて同量のカトルカルというお菓子の配合をもとにしています。そこに使ってみようと最初から決めていたはちみつ、焦がしバター、オレンジピールなどを加えて、配合の微調整を繰り返しました。トッピングも丸いスライスオレンジを1枚のせるつもりで試作を繰り返していたのですが、より海に沈む様子を表現するためにオレンジを半分にしてみました。そうすることで、さらに夕景(とわいらいと)を表現できたのではないかと思います。(波除は港育成園の所在地名から付けました。)

認定書の交付には、田端港区長が来園してくださり、製菓班のメンバーに認定書を手渡していただき、そして1人1人に声をかけていただきました。製菓班のメンバーは、嬉しそうで、恥ずかしそうで、でもすこし自信にもなったような・・・とても良い表情をしてい

ました。

今回、「波除とわいらいと」を認定商品にさせていただき、港育成園でのお菓子づくりを多くの方に知っていただく良い機会に恵まれたこと、そして今後の製菓班の活動の励みになることに、有難く思っています。



活動報告(10月16日から11月15日まで)

活動日	内容
10/16	第23回大阪市身体障がい者福祉大会(城東区民センター)
10/22-25	第16回全国障がい者スポーツ大会(岩手県北上市ほか)
10/25	第16回全国障がい者スポーツ大会 大阪市代表選手解団式 (長居障がい者スポーツセンター)
11/14	大阪市社会福祉協議会 評議員会

大阪市育成会会員日より

**《レクリエーション(本人活動支援)について》
ボウリング教室**

- ・日 時：11月26日(土) 13:00~14:30
- ・場 所：桜橋ボウル ・定 員：20名
- ・参加費：1,000円(貸靴代含む)
- ・申込締切：11月25日(金)(定員になり次第締切)

《会員交流会のお知らせ》

- ・日 時：12月15日(木) 10:00~11:45
- ・場 所：社会福祉センター 301会議室
- ・内 容：「手づくり講習会・レザークラフト」
- ・講 師：クラフトハウス510 後藤 恭一 氏
- ・参加費：1,200円 ・定 員：20名
- ・申込締切：12月2日(金)(定員になり次第締切)

《ご寄付を賜りました》

- 大阪市身体障害者団体協議会 様 1万円
- 匿名 1万円
- 匿名 1万円
- 匿名 5千円
- ありがとうございました。